



2	⋮

更新

手動

☒

定期的に

スケジュールを設定し、自動的にキャッシュされたフィルタ値を更新します。値が頻繁に変更される場合に使用する必要があります。

頻度

毎週

曜日

土曜日

タスクは毎週 土曜日 に実行されます

高度な設定

タイムゾーン帯

オーストラリア(Australia)

タイムゾーン

シドニー(Sydney)

ランタイム

PM 5

:30

更新

手動

☒

定期的に

スケジュールを設定し、自動的にキャッシュされたフィルタ値を更新します。値が頻繁に変更される場合に使用する必要があります。

頻度

毎週

曜日

土曜日

タスクは毎週 土曜日 に実行されます

高度な設定

タイムゾーン帯

オーストラリア(Australia)

タイムゾーン

シドニー(Sydney)

ランタイム

PM 5

:30

表示

フィルター

一般設定

フィルターの表示とアク...

フィルター

Year

Demographic

平均 Age at Camp

フィルターの書式

表示

入力スタイル

値の入力方法
フィルターの値を手入力します。

手入力 ☒

一覧から値を選択 ☐

プロンプトを許可 ☐

ユーザーがデータベースに問い合わせたときに値の一覧を表示できないようにします。

デフォルト値

レポートが最初に読み込まれるときに選択されている値を選択します。

動的日付 ☐

dd/mm/yyyy

And

動的日付 ☐

dd/mm/yyyy

Q

値の一覧の設定

カスタムSQLクエリーを使用して、データベースフィールドの現在の内容をキャッシュすることにより、値の一覧を作成します。

参照コード ☐

キャッシュされた値 ☐

キャッシュされた値(オンデマンド) ☐

カスタムクエリー ☒

キャッシュされたカスタムクエリー(オンデマンド) ☐

一覧表示タイプ

フィルター値の選択方法を定義します。

一覧 ☒

チェックボックス ☐

ポップアップ ☐

データソース: Ski Team



クエリーはこのフィルターの選択肢を含むひとつのカラムを返す必要があります。

テストクエリー

値はキャッシュされていません

	3 • • • SQL

値の一覧の設定

カスタムSQLクエリーを使用して、データベースフィールドの現在の内容をキャッシュすることにより、値の一覧を作成します。

参照コード ☐

キャッシュされた値 ☐

キャッシュされた値(オンデマンド) ☐

カスタムクエリー ☒

キャッシュされたカスタムクエリー(オンデマンド) ☐

一覧表示タイプ

フィルター値の選択方法を定義します。

一覧 ☒

チェックボックス ☐

ポップアップ ☐

データソース:

Ski Team



クエリーはこのフィルターの選択肢を含むひとつのカラムを返す必要があります。

テストクエリー

値はキャッシュされていません

値の一覧の設定

カスタムSQLクエリーを使用して、データベースフィールドの現在の内容をキャッシュすることにより、値の一覧を作成します。

参照コード ☐

キャッシュされた値 ☐

キャッシュされた値(オンデマンド) ☐

カスタムクエリー ☒

キャッシュされたカスタムクエリー(オンデマンド) ☐

一覧表示タイプ

フィルター値の選択方法を定義します。

一覧 ☒

チェックボックス ☐

ポップアップ ☐

データソース: 

クエリーはこのフィルターの選択肢を含むひとつのカラムを返す必要があります。

テストクエリー

値はキャッシュされていません